

管外 視察報告

★令和8年1月26日～27日

交通対策特別委員会

岐阜県恵那市

「東濃地域自動運転推進コンソーシアム事業について」

レベル4を目指し、広域で臨む利点を生かす

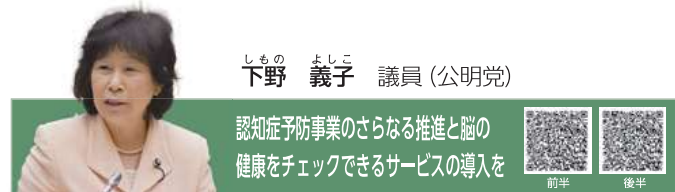
恵那市を代表市として、東濃地域6市(恵那市・多治見市・中津川市・瑞浪市・土岐市・下呂市)は、自動運転レベル4の社会実装を目指して「東濃地域自動運転推進コンソーシアム」を締結し、移動手段の確保、観光地を結ぶ二次交通の充実、次世代モビリティを活用した持続可能なまちづくりに取り組んでいた。コンソーシアムを締結することで、全体事業費の抑制や実施の効率化、監視システムなどの協働開発・利用、情報共有、課題解決に向けた連携など多くのメリットがあるとしている。また、代表市の恵那市には全国初の遠隔監視室を設置して、6市の実証実験を1か所で監視していた。自動運転実現に向けて、検討すべき課題解決の取組として大いに参考となった。



恵那市役所で説明を受ける視察委員

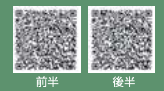
- ◎委員長 ○副委員長
 ◎大坪 国広 ○下野 義子
 榎本 義輝 古宮 郁夫 下澤 章夫
 香取 幸子 川島 靖弘
 小川 龍美(議長)

その他 愛知県小牧市
 視察先 「自動運転バス事業について」



下野 義子 議員(公明党)

認知症予防事業のさらなる推進と脳の健康をチェックできるサービスの導入を



町長 導入には他のツールの調査や費用対効果も含め研究が必要

の活用も促す。健康ポイント事業「あいの心」の活用も促す。健康ポイント事業「あいの心」の活用も促す。健康ポイント事業「あいの心」の活用も促す。



長岡コミセンで開催されたぴんぴん健康体操教室

質問運動認知リスクは認知症発症リスクが2倍から3倍に高まる。軽度認知障害(MCI)は約1割が認知症に進行するが、適切な介入で約3割が健康な状態に回復する。認知症予防の効果は、生活改善を促す取り組みをさらに進めるべきと考える。また、電話で簡単に脳の健康チェックできるサービスを導入し、早期の気づきと最適な行動変容につなげるべきと考える。町長 認知症予防事業の調査や費用対効果も含め研究が必要である。

管外 視察報告

★令和7年10月30日～31日

基地対策特別委員会

青森県三沢市

「基地周辺対策について」

三沢基地は日本で唯一、米軍、航空自衛隊、民間空港が共同で使用する飛行場である。騒音関係について、三沢基地にはF-16が36機、F-35Aが39機など多くの戦闘機が配備されており、騒音被害を受けた地域では集団移転が行われ、現在も住民による移転の要望活動が行われている。一方、横田基地は主に輸送機部隊が運用され、騒音レベルは比較的低いが、オスプレイによる頻繁な飛行やホバリングに伴う騒音・振動にも悩まされており、引き続き改善を求めていく必要がある。



防衛補助金を活用し整備された「そらいえ」

夜間規制時間について、横田基地の飛行制限は、原則として午後10時から午前6時までと定められているが、三沢市では午後9時から午前7時までとするよう国などへ要望している。町でも三沢基地と同程度の規制時間の要望も検討していくべきと考える。

防衛補助金について、三沢基地と三沢市の取組は、共存共栄の姿勢のもと、防衛補助金を効果的に生かしつつ、地域振興に結び付けている点の特徴である。三沢駅前交流プラザ「みーくる」や三沢キッズセンター「そらいえ」のような事例は、今後の防衛補助金の活用や施策にも参考となるものと考えている。

- ◎委員長 ○副委員長
 ◎原 隆夫 ○井上 一也
 森 巨 大和 雅彦 高橋 洋子
 浜崎 崇 小川 龍美(議長)

その他 愛知県豊田市
 視察先 「孤独・孤立対策について」

管外 視察報告

★令和7年11月4日～6日

厚生文教委員会

愛知県瀬戸市

「小・中学校の統合と小中一貫教育について」

教育環境の向上と児童・生徒数の減少による課題解決に向け、七つの小・中学校を一貫校として統合し、令和2年4月に「にじの丘学園」を開校した。校内は、広々とした廊下や二つの体育館、登り窯をイメージした大階段など、広大な空間が広がっており、大階段には本棚や舞台が併設され、読書や発表の場としても活用されていた。小学生と中学生が当たり前のように同じ校内にいて、新鮮な感覚でとても良いと感じられた。



瀬戸市立にじの丘学園の登り窯をイメージした大階段で説明を受ける視察委員

また、小中一貫校のメリットを最大限に生かし、教科担任制や小・中相互の乗り入れ授業によって教科の専門性と継続性を確保している。ほかにも、職員室を一つにすることで、小・中学校の教員が日常的に情報交換を行うため、情報共有がスムーズになり、児童・生徒の支援が一貫して行えている。

瑞穂町でも今後、小・中学校の統合の検討・実施をする時期が来る可能性は拭えず、多大な時間と尽力や財源が必要であることから、早期に検討が必要であると感じられた。

その他 愛知県豊田市
 視察先 「孤独・孤立対策について」
 愛知県高浜市
 「まぜこぜの居場所について」

- ◎委員長 ○副委員長
 ◎榎本 義輝 ○原 隆夫
 森 巨(オンライン) 大坪 国広 下澤 章夫
 井上 一也 浜崎 崇 小川 龍美(議長)